

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】令和2年2月6日(2020.2.6)

【公表番号】特表2019-504029(P2019-504029A)
 【公表日】平成31年2月14日(2019.2.14)
 【年通号数】公開・登録公報2019-006
 【出願番号】特願2018-532723(P2018-532723)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)
 A 6 1 P 15/00 (2006.01)
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)
 A 6 1 K 31/337 (2006.01)
 A 6 1 K 31/282 (2006.01)
 A 6 1 P 35/04 (2006.01)
 A 6 1 P 9/00 (2006.01)
 A 6 1 K 31/4245 (2006.01)
 C 1 2 N 5/0786 (2010.01)
 C 1 2 N 5/09 (2010.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00
 A 6 1 P 15/00
 A 6 1 P 35/00
 A 6 1 P 43/00 1 1 1
 A 6 1 P 43/00 1 2 1
 A 6 1 K 31/337
 A 6 1 K 31/282
 A 6 1 P 35/04
 A 6 1 P 9/00
 A 6 1 K 31/4245
 C 1 2 N 5/0786
 C 1 2 N 5/09

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月18日(2019.12.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象において腫瘍内の骨髓性細胞の数を増加させるための、選択的クラスII a HD AC阻害剤を含んでなる、医薬組成物。

【請求項2】

対象において選択的クラスII a HD AC阻害剤との接触後に、骨髓性細胞が下記遺伝子：ISG20、OASL、CXCL10、TNFSF10、CFB、CD69、IL2RB、XCL1、RSAD2、USP18、CMPK2、PTGS2、およびGPR18のうち1以上の発現の増強を示す、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

対象において選択的クラス I I a H D A C 阻害剤との接触後に、骨髓性細胞が下記遺伝子：C d 7、R s a d 2、C d 6 9、C d 8 a、I l 2 r b、I t g a e、C d 9 6、C t s w、X c l 1、I l 1 2 b、K l r a 5、T n f s f 1 0、L y 6 g 5 b、G l y c a m 1、G z m c、およびC d 1 6 0のうち1以上の発現の増強を示す、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記骨髓性細胞が単球である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記骨髓性細胞がマクロファージである、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記骨髓性細胞が樹状細胞である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記対象が前記腫瘍に対する癌治療を受けている、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記腫瘍が固形腫瘍を含んでなる、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記腫瘍が乳癌を含んでなる、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記対象が、腫瘍内の骨髓性細胞の数の増加を必要とする対象である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

癌治療を受けている対象において癌治療の有効性を増進するための、選択的クラス I I a H D A C 阻害剤を含んでなる、医薬組成物。

【請求項 12】

前記癌治療が化学療法を含んでなる、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記化学療法がパクリタキセルを含んでなる、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

前記化学療法がカルボプラチンを含んでなる、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

前記癌治療が放射線療法を含んでなる、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

前記癌治療が免疫療法を含んでなる、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 17】

前記対象が腫瘍を有する、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 18】

前記対象が固形腫瘍を有する、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 19】

前記対象が乳癌を有する、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 20】

前記対象が、癌治療の有効性の増進を必要とする対象である、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 21】

腫瘍を有する対象において転移の数を低減するための、選択的クラス I I a H D A C 阻害剤を含んでなる、医薬組成物。

【請求項 22】

前記対象が前記腫瘍に対する癌治療を受けている、請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 23】

前記対象が固形腫瘍を有する、請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 24】

前記対象が乳癌を有する、請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 25】

前記転移が肺転移である、請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 26】

前記対象が、転移の数の低減を必要とする対象である、請求項 21 に記載の医薬組成物。

【請求項 27】

対象において腫瘍の血管系を改善するための、選択的クラス I I a HDAC 阻害剤を含んでなる、医薬組成物。

【請求項 28】

前記対象がその腫瘍に対する癌治療を受けている、請求項 27 に記載の医薬組成物。

【請求項 29】

前記対象が固形腫瘍を有する、請求項 27 に記載の医薬組成物。

【請求項 30】

前記対象が乳癌を有する、請求項 27 に記載の医薬組成物。

【請求項 31】

前記対象が、腫瘍の血管系の改善を必要とする対象である、請求項 27 に記載の医薬組成物。